

札幌皮膚病理研究所ニュース

2007年1月号



2006年はご愛顧に預かり、まことに有難うございました。新年もより一層、皆様のお役に立てますよう努めてゆきます。引き続きご芳情を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

札幌皮膚病理研究所 所長 木村鉄宣、事務長 定久恵子、職員一同

●高野結婚式の様子

11月26日、札幌市内のホテルにて挙式。



高野(右)、純白のドレスでケ
ーキ入刀。新郎・新婦とも輝
いています。



お色直し後のキャンドルサー
ビス。踊っているような素敵
なポーズです。



みんなで記念写真。
楽しい時間はあっという間にお開
きに。

●研修プログラムに参加いただきました。

12月はじめ、たくさんの研修医が集まりました。



清水晶先生(左、群馬大)と
斉藤聖子先生(右、徳島赤十字病院)



左上から右へ
曾和順子先生(大阪市大)
当研究所所長の木村、
福本隆也先生(奈良医大)
柳原茂人先生(大阪市大)
斉藤聖子先生(徳島赤十字病院)
國見裕子先生(横浜市大)
劔持靖子先生(横浜市大)。
後ろの三名さまは腕を組ん
でいるようです。



難しい症例を検討してい
つも、カメラを向けると
にっこり。



朝早くから夜遅くまで熱
心に研究されていました。

●忘年会の様子 於 カプッチョ・ナチュラーレ

研修の先生がたも交え、おいしいイタリアンで盛り上がりました。



お話に夢中。楽しそうです。

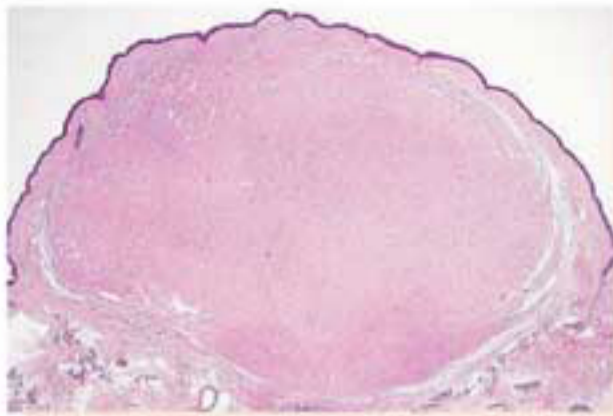
●お知らせとお詫び

12月1日から3日にかけて予定されていた
「第13回札幌皮膚病理セミナー」は
Kamino先生の急病により中止となりました。

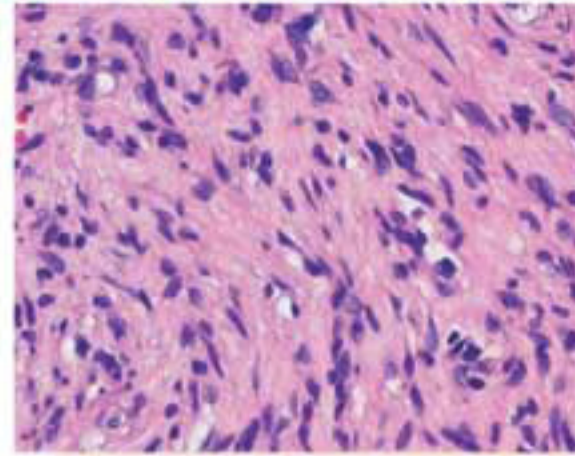
参加を予定されていた皆様に
心よりお詫び申し上げます。

今月の症例

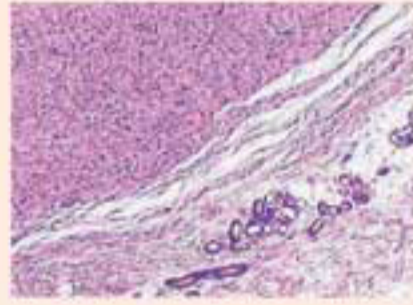
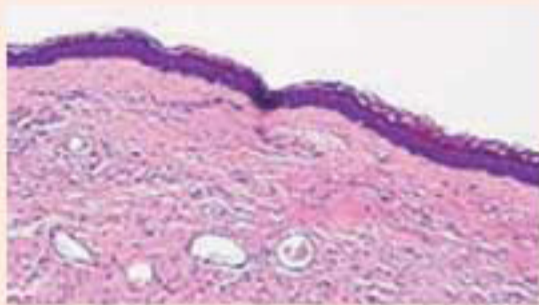
78歳女性 生検部位：左前腕の結節 臨床診断：Soft fibroma
病理組織診断：Neurofibroma



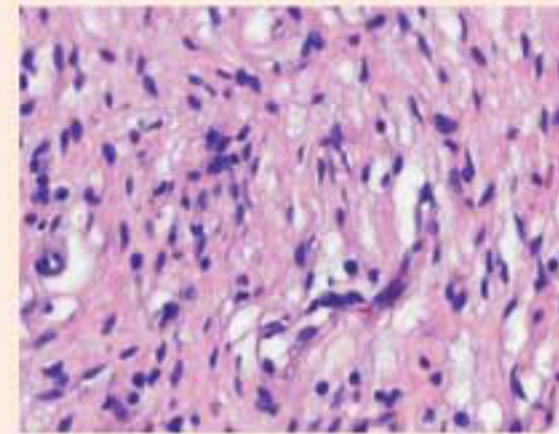
ドーム状に隆起した病変で、真皮内に結節がある。



結節を構成する成分は1) 大きな紡錘形の核のある細胞、2) 類円形の大型の核のある細胞、および3) 細いS字型の核をもつ細胞（写真中央）である。



真皮上層では周囲との境界は不明瞭だが（左）、真皮深層では境界は明瞭である（右）。



腫瘍細胞間には細い膠原線維が走行し、ムチンの沈着やマスト細胞の浸潤、小血管腔の増加もある。

今後のスケジュール



- 2007.2.6(火)-13(火)
Skin and cancer foundation
(オーストラリア) 視察
- 2007.3.10(土)
Dermaフォーラム2007
会場：品川プリンスホテル
- 2007.3.24(土)-25(日)
第369回日本皮膚科学会北海道地方会
会場：札幌医科大学講堂
- 2007.6.30(土)あるいは7.1(日)
第3回近畿ダーモスコピー研究会
会場：近畿大学奈良病院
- 2007.7.21(土)
第9回京滋難治性皮膚疾患研究会
会場：京都
- 2007.7.28(土)
第23回日本皮膚病理組織学会
会場：東京都港区 石垣記念ホール
- 2007.9.22(土)-23(日)
第71回日本皮膚科学会東部支部学術大会
会場：ロイトン札幌
- 2007.10.20(土)-21(日)
第58回日本皮膚科学会中部支部学術大会
会場：国立京都国際会館

2007年 セミナー開催予定

皮膚病理講座基礎編 東京
2007年4月29日(日)、30日(月)

皮膚病理講座基礎編 大阪
2007年7月15日(日)、16日(月)

皮膚病理診断学 入門
2007年9月16日(日)、17日(月)

※2007年に予定されているセミナー日程は変更になる場合があります。申込前にホームページでご確認下さい

新着情報はホームページ (www.sapporo-dermpath.com) で随時紹介されます。

札幌皮膚病理研究所

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2-21 TEL: 011-756-4810 FAX: 011-756-4842
e-mail: office@sapporo-dermpath.com website: <http://www.sapporo-dermpath.com>

編集担当：佐藤 尚子